

1年生の様子 生活科「むかしあそび」

【生活科「むかしあそび」】

1年生では、生活科の学習で、昔から遊ばれているいろいろな遊びを楽しみました。こま、けん玉、凧、羽子板、かるた遊びなどです。今までやったことがある子もいれば、初めての子もいる中で、遊び方やコツをクラスの子にも聞きながら出来る技が増えてきました。



こまに色を塗ってオリジナルのこまを作りました。こま回しは、回し方のコツを見つけて、上手に回せる子もいます。教え合う姿も見られ、友達と仲良く取り組んでいました。初めはうまく回せなかった子も繰り返し挑戦して回せるようになると、とても嬉しそうでした。



凧揚げでは、始めに真っ白な凧に自分の好きな絵を描きました。自分の作った凧を遠くに揚げるために校庭を一生懸命走っている姿が見られました。

自分で作ったこまや凧は、家へ持ち帰るので、またご家庭で遊んでいただけたらと思います。

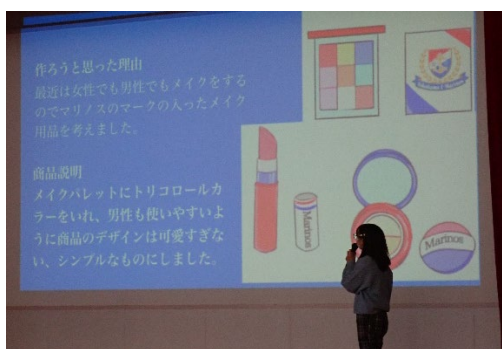


6年生の様子 【マリノスプロジェクト】

6年生は、総合的な学習の時間で「マリノスプロジェクト」に取り組んでいます。キャリア教育の一環として、学区内の日産スタジアムをホームとする横浜 F・マリノスと、関わり合いながら学習を進めています。「どうしたら、マリノスがもっと地域に知ってもらえるようになるか」「どうしたらスタジアムでもっとお客さんに楽しんでもらえるか」「どんなマリノスグッズがあったら嬉しいか」など、子どもならではの視点を活かしつつ、プレゼンテーションの準備をしました。以前、本校の子どもたちが考えたキャラクターが「マリンちゃん」として取り上げられたこともあり、子どもたちも意欲的に取り組んできました。

【商品グッズ部】

様々な魅力的なグッズがある横浜 F・マリノスですが、子どもたちなりにリサーチをして、アイデアを出し合い、「あったらいいな、こんなマリノスグッズ」を考えました。



【広報部】

横浜 F・マリノスの名前知っているけど、実は詳しく知らない人が多いという現状から、横浜 F・マリノスの選手紹介やチームの歴史、クイズなどを掲示したマリノスコナーを作りました。ポスターや動画、巨大パネルも作成し、マリノスの魅力を発信しています。



【マリノス売り上げアップ!部】

新規サポーターを獲得するためにゲームや小机城址と関連させたり、バリアフリーの視点で提案を作ってみたり・・・、チケットやグッズの売り上げを上げるためにどうすればよいか考えました。



【地域貢献・マリノスタウン開発部】

日産スタジアム周辺の街を、もっとマリノス色を強めてマリノスの魅力を発信するとともに、地域活性化につなげる企画を考えました。マリノスタウンを開発することで、この地域が盛り上がりたて欲しいです。



24日、横浜マリノス株式会社の社長や社員の方々にもお越しいただき、各グループごとにプロジェクトの発表を見ていただきました。

「どのグループも実態、現状を調べるところから始まって、自分たちが目指す姿を描いて、それを実現するためにどうすればいいのかを提案していて、素晴らしかったです。」と、お褒めの言葉をいただきました。

